



大学記者クラブ加盟各社 御中

平成 21 年 2 月 2 日
岡 山 大 学

教育シンポジウム「文化財の複製を活用した教育普及を考える」(岡山大学ユ

タイトル： ネスコチェア事業)の開催について

概要：

岡山大学附属図書館で所蔵している江戸時代に描かれた岡山後楽園の絵図(複製)を用いた「池田家文庫こども向け岡山後楽園発見ワークショップ」(主催：岡山大学教育学部、同大附属図書館)を初めて早くも3年が過ぎた。この企画は、2007年から岡山大学ユネスコチェアの採択事業として開催している。本シンポジウムでは、これまでの3年間の実績を検証するとともに、学校や社会教育施設(美術館・史跡)で行われている文化財の複製を用いた同様の取り組みを事例報告したあと、子供たちへの文化財の複製を活用した教育普及活動における教育的・社会的意義や評価について共に考える。

<本 文>

1 名 称 教育シンポジウム「文化財の複製を活用した教育普及を考える」
(教育学部・附属図書館主催、岡山大学ユネスコチェア共催)

2 日時・場所 開催期間・時間： 21年2月28日(土)
13時30分～16時50分(受付は13時00分から)

場所： 岡山市デジタルミュージアム4階講義室

3 目 的 この教育シンポジウムは、岡山大学ユネスコチェアの事業として行い、地域の文化資源をこどもの教育にどのように活用すればよいのだろうかを様々な立場の方に参加いただいて共に考えるものです。小学校・高等学校での絵図資料を用いた授業の事例、社会教育施設(美術館、岡山後楽園)での事例を報告していただいたあと、共同討議を行うことを通じて、文化財の複製の利用普及について

4 背 景

背景については、別紙(開催概要・開催ポスター、図書館ホームページ)参照のこと。
http://okalibnews.blogspot.com/2009/01/blog-post_7089.html

<お問い合わせ>

岡山大学 学術情報部学術情報
サービス課参考調査係長・北條
(電話番号) 086-251-7322
(FAX番号) 086-254-6152

教育シンポジウム「文化財の複製を活用した教育普及を考える」 開催概要

岡山大学附属図書館で所蔵している江戸時代に描かれた岡山後楽園の絵図（複製）を用いた「池田家文庫こども向け岡山後楽園発見ワークショップ」（主催：岡山大学教育学部、同大附属図書館）を初めて早くも3年が過ぎた。この企画は、2007年から岡山大学ユネスコチェアの採択事業として開催している。本シンポジウムでは、これまでの3年間の実績を検証するとともに、学校や社会教育施設（美術館・史跡）で行われている文化財の複製を用いた同様の取り組みを事例報告したあと、子供たちへの文化財の複製を活用した教育普及活動における教育的・社会的意義や評価について共に考える。

日 時：平成21年2月28日（土） 13:30～16:50（受付 13:00～）
場 所：岡山市デジタルミュージアム 4階講義室
定 員：先着80名（事前予約不要／定員締切／参加無料）
対 象：小中高校の学校教員、博物館・美術館・社会教育施設の学芸員や職員、大学の教職員・学生、文化財の複製を活用した教育利用にご興味のある方など
内 容：教育シンポジウム

事例報告

（学校での活用事例）

事例1 「小学校における児島湾干拓絵図を活用した授業の実践」

岡山市立第一藤田小学校・教諭 木下 浩

事例2 「高等学校における岡山城下町絵図を活用した授業の実践」

岡山県立鳥城高校・教諭 秋山 亮

（美術館等での事例）

事例3 「N*CAP（エヌ・キャップ）」

一鳴門教育大学+鳴門市+大塚国際美術館の連携による取り組みー

鳴門教育大学大学院学校教育研究科・准教授 山田 芳明

事例4 「文化財を楽しむための子ども向けワークショップ

ー岡山後楽園、美術館での取り組みー

岡山大学大学院教育学研究科・准教授 赤木里香子

共同討議

事例報告4名による共同討議

進行：岡山大学大学院教育学研究科・准教授 山口 健二

主 催： 岡山大学教育学部、岡山大学附属図書館

共 催： 岡山大学ユネスコチェア

教育シンポジウム「文化財の複製を活用した教育普及を考える」進行表

日時：平成21年2月28日（土） 13：30～16：50

場所：岡山市デジタルミュージアム 4階講義室（定員：80名）

時間、事項			講師など
13:00-	受付	(岡山市DM4階ロビー)	
13:30-	開会式	開会 スケジュール案内、講師紹介	岡山大学附属図書館
	館長挨拶		岡山大学附属図書館 館長 本水 昌二
-13:40	事務連絡	会場案内、会場での注意事項	岡山大学附属図書館
13:40-14:05	学校での活用事例	事例1： 小学校における児島湾干拓絵図を活用した授業の実践	岡山市立第一藤田小学校 教諭 木下 浩
14:05-14:30		事例2： 高等学校における岡山城下町絵図を活用した授業の実践	岡山県立鳥城高等学校 教諭 秋山 亮
14:30-14:35	休憩（5分）		
14:35-15:00	美術での活用事例	事例3： N*CAP（エヌ・キャップ） －鳴門教育大学＋鳴門市＋大塚国際美術館の連携による取り組み－	鳴門教育大学大学院学校教育研究科（美術系） 准教授 山田 芳明
15:00-15:25		事例4： 文化財を楽しむための子ども向けワークショップ－岡山後樂園、美術館での取り組み－	岡山大学大学院教育学研究科 准教授 赤木里香子
15:25-15:30	休憩（5分）		
15:30-16:50	共同討議	進行	岡山大学大学院教育学研究科 准教授 山口健二
		共同討議パネリスト	事例報告4名
	質疑応答	同上	同上
16:50	閉会		